

新年茶話会

1月4日じゃがいものおうちの今年最初の集まりが有りました。それぞれ自己紹介の後、新年の抱負を述べ、今回新しく上屋久町からの方も参加して頂き福祉の先進地川崎市の取組について参考になるお話を聞かせて下さいました。また行政に対する積極的な姿勢には

大いに見習わねばと痛感いたしました。春の進級進学をひかえて教育の問題で悩みをお持ちの方が多く、保育園への入園の問題、小学校や養護学校、訪問教育での問題点など活発な意見が出ました。今年最初の活動として町と県の教育委員会へ質問や要望を持って話しをしに行く事にいたしました。多くの方の参加を募ります。

じゃがいもの
おうち便りに
おたよりくだ
さい！



日頃悩んでいること、
こうしたいと思うこと
など沢山のご意見をお
寄せ下さい。じゃがい
ものおうち便りに載せ
て皆で考えて行きま
しょう。

じゃがいものおうち

代表 橋 篤 雄

〒891-4404 尾之間

TEL 09974 (7) 3032

発行責任者 吉利 博行

〒891-4406 平内

TEL&FAX 09974 (7) 2624

Email /goodyear@air.linkclub.or.jp

障害者と共に生きる仲間達

じゃがいもの
おうち便り



1998/2月

vol. 1



1月4日じゃがいものおうち新年茶話会に集まった仲間達

じゃがいものおうち グラフイティー

昨年の6月、「家族に障害を持つ人達で、日頃悩んでいる事を一度話し合ってみませんか。」という呼びかけで最初の集まりが持たれました。その話し合いの中で離島に暮らす事のハンディキャップ、教育、医療、福祉への悩みや将来への不安等々が抱える様々な問題が話し合われました。

自分が抱える問題を口に出し誰かに聞いて貰うだけでも気持ちが楽になる事。そして同じ様な悩みを持った人達が他にも居る事を知って、お互いに助けあう事の大切さを理解しました。今後も集まりを続けて行く事。障害を持つ本人や家族だけでなく支えてくれる人達へ輪を拡げて行く事。行政や機関へ個人ではなかなか行きづらい所へも解らないことや疑問に思う事を皆で聞きに行ってみよう。そして何か具体的な活動を始める事で第一歩を踏み出そうと言う事になりました。これがこの会の出発点です。

集まりの中で

平成9年、5回の集まりが開かれました。回を追って新しい顔触れが加わり話し合いの内容も具体的なものになって行きました。先ず出てきたのが作業所や通所施設の問題でした。屋久島にはそういった施設が全く無い事。これから作って行く為にはどのような手順を踏んだら良いのか、作るための条件、行政の側へどう働きかけるか、施設が出来た後どのように維持管理して行くか、等が話し合われました。そして何よりも大切な事は、私達がどう言うものを作りたいのかをはっきりさせる事。その為には色々な施設の情報を集めまた詳しい話しを県の福祉課へ行って聞いて見ようと言う事になりました。

福祉課訪問

11月14日、有志で県の福祉課を訪問しました。日頃なかなか数居の高い所ですが今回はグループとしての訪問の為、気が楽でまた応対して頂いた藤山さんと途中からの参加となった加藤課長さんからは、具体的かつ有意義な話しを伺う事が出来ました。県における福祉の組織の分担内容や福祉課屋久島事務所の位置付けと仕事内容、これからの私達の活動へのアドバイスを受ける事が出来ました。喜界島の精神薄弱者更正施設「はまゆり学園」の活動の話が出ました。同じ様な条件の島でのこれまでの活動は参考になるのではという事で資料を送って貰ったり、こちらからも一度訪ねてお話を伺ってみたいととて居ります。

じゃがいもの植え付け

11月2日、じゃがいもの植え付けをしました。これは私達がただ話し合っているだけではなく何か具体的な行動を始めようと言う事で決まった最初の活動です。そしてうまく収穫出来れば私達の活動資金作りにもなります。

それぞれのいでたちで松田さんのお宅に集まった顔は皆嬉しそう、何故か何時もと目の輝きが違います。

まづ松田さんの指導の下で種いもを切って行きます。初めての人ばかりで



フリーマーケット出店

グリーンコープ主催のフリーマーケットにじゃがいものおうちから店を出しました。当日メンバーが持ち寄った、ハーブや花の鉢植え、手作りの品、家庭内の不用品、等数多くの物が並べられてなかなかの人気でした。またポン菓子と綿菓子の実演販売の店も行列が出来ました。出店のもう一つの目的である私達の活動を理解して貰う為にじゃがいものおうちへの参加を呼びかけるちらしも配る事が出来ました。

これからも機会があれば様々なイベントに参加して行きたいと思っております。これからの課題として出来れば会のメンバーの持っている経験や知識

要領が分からずおっかなびっくりでした。向こうでは昼の芋煮の準備です。大鍋に湯を沸かし切った野菜や鶏をくつつ煮込んで行きます。味噌を入れると良いにおいがプンと立ちこめます。太陽の下での大勢の食事。ともすれば閉じこもりがちなおうちには本当に楽しい時間でした。午後からいよいよ植え付けです。畑に行き行って切った芋を畝の上に並べてゆきます。皆、一生懸命汗を流しながら働きました。最後に耕運機で土をかけて植え付けが終わりしました。もう夕方で吹く風が心地よく感じられました。

畑の隅に集まってこの集まりに名前を付けようと言う事になりました。一人の子が「じゃがいものいえ」とすると別の子が「じゃがいものおうち」と言いました。いいねえじゃがいものおうちかあ！。あっという間に会の名前が決まってしまう。小さな種芋から芽が出てやがて沢山の大きないもに成長するという願いを込めた「じゃがいものおうち」の誕生です。



を生かして皆で協力し合って作り上げた物を多く出す事が出来ればと思います。今年一年間の活動の目標の一つと考えています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

